平成３０年６月藤沢市議会定例会
子ども文教常任委員会【資料１】

「東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた庁内アクションプラン」の取組状況等について

本市では，東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京２０２０大会」という。）に直接的又は間接的に関わる本市の施策・事業を体系化した，「東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた庁内アクションプラン（以下「アクションプラン」という。）」を平成２９年３月に策定し，様々な施策・事業を推進しています。

アクションプランに基づき実施・推進する施策・事業の取組状況等については，次のとおりです。

１　アクションプランに基づく施策・事業の実施状況について

アクションプランでは，市民参加型オリンピック・パラリンピックの実現と，未来に向けたレガシー創出に向け，支援方針に掲げる「１０本の柱」と同じ視点で，様々な分野における施策・事業を定め，これに基づく取組を進めています。

アクションプランに基づく施策・事業の実施状況については，資料２のとおりです。

２　東京２０２０大会に向けた地域の取組について

各地区の地域まちづくり事業や公民館事業として，地域の特色を生かした，開催地市民としての意識を高める様々な取組を実施しています。

東京２０２０大会に向けた地域の取組については，資料３のとおりです。

３　アクションプラン等による平成３０年度の主要な事業について

アクションプランに基づく施策・事業，その他アクションプラン掲載事業以外の様々な分野における施策・事業のうち，東京２０２０大会に直接的に関わるものを主要な事業として整理し，庁内外において事業の共有化と連携の推進を図ることとしています。

平成３０年度の主要な事業については，資料４のとおりです。

４　今後について

（１）強化する取組・新たな取組への対応

ア　平成３０年４月１日に発足した「２０２０応援団 藤沢ビッグウェーブ」は，東京２０２０大会に関する最新情報の伝達，関連イベントやボランティアへの参加促進，市民や活動団体による自主企画の機会提供等，市民参加型のオリンピック・パラリンピック競技大会を推進するための中心的な取組です。すべての市民の方々に楽しく関わっていただけるよう，さらに充実した取組を進めてまいります。

イ　今後，東京２０２０大会の開催が近づくにつれ，聖火リレー・パブリックビューイング等，市民が喜びや感動を分かち合うための新たな事業への取組が想定されます。これらを通じて，東京２０２０大会に向けた気運の醸成を図るとともに，経済・観光振興を中心とする地域の活性化に向けた取組を強化してまいります。

ウ　アクションプランに掲載されていない事業であっても，東京２０２０大会と直接的又は間接的な結び付き・関連性が強く，有形・無形のレガシー創出につながるものについては，その都度，重点的な事業として捉え，新たな市民文化となるよう，さらなる取組の拡充を進めてまいります。

（２）横断的連携の推進

ア　庁内連携の取組事例として，スポーツ推進課と健康増進課による，健康増進を目的としたラジオ体操事業を実施しています。このようなことを好事例としながら，今後も庁内の横断的連携の可能性について探ってまいります。

イ　今後，東京２０２０大会に向け，個別案件ごとに具体的な対応を図っていくことが求められます。案件により必要に応じた関係機関・団体等との連携・協議が必要不可欠であることから，「未来につなぐ東京オリンピック・パラリンピック藤沢市支援委員会」の３つの分科会（ボランティア等市民参加推進分科会，経済・観光振興分科会，健康増進分科会）において，関係機関等との連携を密にし，より具体的かつ効果的な事業の推進を図ってまいります。

以　上

（事務担当）
生涯学習部　東京オリンピック・パラリンピック開催準備室